

6月14日							座長
9:30	10:00	0:30		東京工業大学	中村 隆司	「新学術領域－量子クラスターで読み解く物質の階層構造－最近の進展」	大西
10:00	10:30	0:30	1	東京工業大学	藤岡 宏之	ダブルΛハイパー核の分光実験に用いるガス検出器の読み出しシステム構築と性能評価	
10:30	11:00	0:30	2	日本原子力研	橋本 直	K中間子ビームを用いた軽いハイパー核の寿命測定	
11:00	11:30	0:30	3	日本原子力研	市川 裕大	HypTPCを用いた少数系K中間子クラスターK-p p, K-p p pの研究	
11:30	11:45	0:15	Break				
11:45	12:15	0:30	4	日本原子力研	山本 剛史	アクティブ炭素標的を用いたグザイ原子X線分光	高橋 (俊)
12:15	12:45	0:30	5	高エネ加速器研	本多 良太郎	高統計ラムダ陽子散乱のためのビームTOF用読み出しシステムの開発	
12:45	13:15	0:30	6	東北大学	山下 琢磨	二電子系ポジトロニウム化合物の部分系構造解析	
13:15	14:15	1:00	Lunch				
14:15	14:45	0:30	7	大阪大学	浅川 正之	クォークグルーオンプラズマ中における軽重クォーククラスター生成とその実験的帰結	肥山
14:45	15:15	0:30	8	日本原子力研	岡 眞	カイラル有効理論に基づくダイクォーククラスターの複合系の研究	
15:15	15:45	0:30	9	東北大学	遠藤 晋平	原子核ハロー状態のエフィモフ理論による統一的記述	
15:45	16:00	0:15	Break				
16:00	16:30	0:30	10	京都大学	萩野 浩一	殻模型的手法によるクラスター崩壊現象の新展開	保坂
16:30	17:00	0:30	11	北海道大学	木村 真明	光核反応からのクラスター崩壊の理論研究と最高エネルギー宇宙線への応用	
17:00	17:30	0:30	12	東京大学	大塚 孝治	原子核におけるアルファクラスター発現の第一原理的研究	

6月19日							座長
11:00	11:30	0:30	13	大阪大学・核物理	緒方 一介	ノックアウト反応の正確な描述に基づく核内重陽子・ダイニュートロンクラスターの実証	中村
11:30	12:00	0:30	14	関東学院大学・物理	船木 靖郎	低励起エネルギー領域でのクラスター形成とその極限としてのアルファ凝縮相形成	
12:00	12:30	0:30	15	大阪大学	足立 智	新型ガス標的システムによる ^{20}Ne 原子核のアルファ凝縮状態の探索	
12:30	13:30	1:00		Lunch			
13:30	14:00	0:30	16	日本原子力研	佐甲 博之	J-PARCでの陽子・原子核衝突における前方 $\Phi \rightarrow K + K -$ 崩壊測定手法の確立	志垣
14:00	14:30	0:30	17	理研	高橋 智則	有限密度媒質中でのクォーク相関の解明に向けたレプトン対精密測定	
14:30	15:00	0:30	18	京都大学・基礎物	大西 明	2粒子・3粒子運動量相関から探るハドロン間相互作用	
15:00	15:15	0:15		Break			
15:15	15:45	0:30	19	東北大学	石川 貴嗣	光子ビームを使った η N散乱長の精密測定による核子共鳴 $N(1535)S_{11}$ の研究	田村
15:45	16:15	0:30	20	名古屋大学	加藤 悠司	チャームバリオンの励起構造の実験的研究	
16:15	16:45	0:30	21	大阪大学	富田 夏希	排他的ドレルヤン反応を用いた核子構造研究のためのミュオン検出器の開発	
16:45	16:55	0:10		まとめ			